

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インターンシップ2
<b>科目基礎情報</b>				
開設学科	演劇スタッフ科	コース名		開設期 後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時限数 210時限
単位数	7単位			授業形態 実習
教科書/教材	実習や授業でまとめた資料を参照			
<b>担当教員情報</b>				
担当教員	山本浩二	実務経験の有無・職種	有・舞台スタッフ	
<b>学習目的</b>				
企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意識することになることを目的とする。 現場の厳しさと共にやりがいを感じることにより、スタッフとして働く意欲を更に持てるようにする。				
<b>到達目標</b>				
演劇のスタッフとして幅広い知識や技能が求められる中、インターンシップを活用し、より複雑な判断を身に付け、社会に貢献する人材となることを目指す。				
<b>教育方法等</b>				
授業概要	現場作業を体験する。			
注意点	安全に努めること、自己管理をしっかりとすること。現場のスケジュールを学校に提出すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。			
評価方法	種別 実習課題	割合 100%	備 考 現場で学んだことをレポートにまとめる。担当の先生に状況を報告する。	
<b>授業計画 (1回～30回)</b>				
回	授業内容		各回の到達目標	
授業計画	インターンに参加するための心得 1		前回のインターンシップ参加の振り返りと今回の改善したいことを把握する	
2回	インターンに参加するための心得 2		インターンに参加するための心得 1 をより具体的に考え、インターンシップに参加するようにする	
3回	現場研修、見学 1		現場作業場の見学・説明 1	
4回	現場研修、見学 2		現場作業場の見学・説明 2	
5回	現場研修、稽古場仕込み 1		稽古場の仕込みを見学	
6回	現場研修、稽古場仕込み 2		稽古場の仕込みを経験	
7回	現場研修、稽古場準備 1		稽古場の準備を行う、スケジュールを立てる 1	
8回	現場研修、稽古場準備 2		稽古場の準備を行う、スケジュールを立てる 2	
9回	現場研修、稽古場 1		演出家、キャスト入り、稽古準備	
10回	現場研修、稽古場 2		演出家、キャスト入り、稽古準備、稽古開始	
11回	現場研修、稽古場、小道具準備 1		稽古場での稽古の参加、小道具用意・必要なもののピックアップ	
12回	現場研修、稽古場、小道具準備 2		稽古場での稽古の参加、小道具用意・買い出し	
13回	現場研修、稽古場		稽古場での稽古に参加、劇場入り最終確認	
14回	現場研修、仕込み 1		劇場入り、仕込み 1	
15回	現場研修、仕込み 2		劇場入り、仕込み 2	
16回	現場研修、仕込み 3		仕込み、最終確認	
17回	現場研修、大道具について 1		劇場での大道具の建込みについて	
18回	現場研修、大道具について 2		劇場での大道具の作業の安全確認	
19回	現場研修、大道具について 3		劇場での大道具作業、手直し（タッチアップ）	
20回	現場研修、照明、音響チェック 1		劇場での照明・音響の作業、開始	
21回	現場研修、照明、音響チェック 2		劇場での照明・音響の作業、補佐作業	
22回	現場研修、照明、音響チェック 3		劇場での照明・音響の作業、確認作業	
23回	現場研修、稽古 1		場当たり、稽古 1	
24回	現場研修、稽古 2		場当たり、稽古 2	
25回	現場研修、稽古 3		場当たり、稽古 3	
26回	現場研修、通し稽古 1		劇場での通し稽古 1	
27回	現場研修、通し稽古 2		劇場での通し稽古 2	
28回	現場研修、撤収作業		劇場での撤収作業	
29回	現場作業の振り返り		安全確認を中心に作業内容を振り返る	
30回	報告		現場で経験できたことを担当教員に報告、振り返り	